

サラリーマン川柳(忘年会 忘れたい事 思い出す)(胸よりも 前に出るなと 腹に言う)(この時代 酒に誘えば パワハラに)(帰省より 逆に落ち着く 赴任先)

れんごう中越地協

第733号2011.12.1
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



連合中越第21回定期総会

重点課題・新年度役員を選出

定期総会終了後の躍進レセプションでは震災応援お楽しみ抽選

第21回連合中越定期総会が11月18日(金)長岡グランドホテルで開催され、「復興・再生に全力を尽くし、『働くことを軸とする安心社会』につなげよう 運動への『参加』と組織の『拡大』をすすめよう」をスローガンに活動を進める12年度重点課題等が全会一致で確認・決定された。

総会は14時に開会し、横澤副議長の開会挨拶冒頭、全構成員による黙とうがされ、議長として、自治労・

労働運動の一助となるよう活動してきた。LS C事業、統一地方選挙、春闘等に対して日本一の地協を目標とし、おこることなく活動してきた。連帯・絆が社会を強くする。復興・再生に全力を尽くし、働くことを軸とする安心社会実現にむけ、地域に根ざした地協活動を推進してい



2012・13年度連合中越地協幹事会役員体制

議長	長 矢島 良彦	UIゼンセン同盟
副議長	長 横澤 勝之	自治労
副議長	長 羽 賀 実	JAM新潟
副議長	長 小川 正巳	電機連合
副議長	長 金内 孝永	J P 労組
副議長	長 川野 吉昭	電力総連
事務局長(連合新潟派遣専従)	小 林 健	情報労連
事務局次長	中 村 正人	日教組(新教組)
幹事	松 田 徳	自治労
幹事	高 橋 和志	UIゼンセン同盟
幹事	岸 泰 一	JAM新潟
幹事	伊 丹 信夫	交通労連
幹事	大 橋 正男	ヘルスケア労連
幹事	島 田 裕介	自動車総連
幹事	原 一 平	J R 総連
幹事	細 兵 尚人	日教組(高教組)
幹事	皆 川 清市	情報労連
幹事	山 田 拓己	運輸労連
幹事	藤 澤 和清	私鉄総連
幹事	今 井 裕	基幹労連
幹事	阿 部 和 幸	J E C 連合
幹事	太 刀 川 直樹	全水道
支部選出幹事(見附)	富 岡 幹 雄	J P 労組
支部選出幹事(福原)	坂 井 益 雄	J P 労組
支部選出幹事(小千谷)	関 口 善 仙	電力総連
支部選出幹事(北魚沼)	湯 本 敏 夫	J P 労組
支部選出幹事(南魚沼)	長 谷 川 邦 彦	自治労
支部選出幹事(十日町)	山 口 孝 一 郎	自治労
S J N 選出幹事	前 田 敏 志	J P 労組
S J N 選出幹事	齋 藤 亮	UIゼンセン同盟
S J N 選出幹事	新 井 真 緒	全労金
会計	計 監 片 桐 真 治	紙パ連合
会計	計 監 富 所 道 子	全労金

次に連合新潟斉藤会長メッセージ、森民夫長岡市長、中越高齢協、民主ながおか、社民党、労働金庫、総合生協からご祝辞が述べられ、議事に入った。まず、11年度活動報告、決算報告を小林事務局長が報告。監査報告を片桐会計監査が報告し承認された。審議事項は、第1号議案「12年度重点課題」、第2号議案「12年度予算」を事務局長が提案。第3号議案「2012・13年度



「労働運動と労働者福祉運動の理念と歴史」が「働くことを軸とする安心社会を実現する社会保障と税の一体改革に向けて」の講演。参加した19日は、政治学者・森田浩之氏が「政権交代・民主党への期待」と題し、直近のTPPに関連した政治状況等について、政治の見方や報道の読み方等が述べられ、有意義な講演だった。

ご来賓と組合員で賑やかに躍進レセプションが行われた。また、S J ネット委員会による震災への支援継続に視点をあてた、震災応援



「答えはない：」▼東日本大震災で多くの方が亡くなられたが、あるテレビのニュースの中で、消防団の方の「死」を取り上げたニュースがあった▼消防団は多くの町や村にあり、地域の安全を守るという重要な使命を持っている。その「人を助ける」という優しい心が、「死」という取り返しのつかない結果となってしまう▼これをどうとらえるかというニュースだったのだが、消防団の団長の方は、「ひきょう者と言われても、逃げる勇気も必要ではないか」と言っておられた。津波が来るとわかっていても、最後まで残り、亡くなられた団員のことを思えば

の気持ちの表れであったと思う▼この問題は、どうあるべきかの答えはないよ「美談」で終わりにすることはできない。もっと早く逃げれば助かる命も多かつたという▼ただ、最初から責任放棄でも問題だ。何が正しいのか、その答えはどこにもないが、勇気、正義感、能力、冷静な判断、多くのことが混じり合っているのだらう▼沖縄基地問題、TPP、原発問題：どこかで答えをださなければいけません。進まないのだが、あまりにも国民が他人任せであり、ばらばらのような気がする。

東蔵王2
《No.62》

副議長
金内孝永

